

第1回 高砂市庁舎整備検討委員会 会議録

- 1 開催日時 平成26年7月26日（土）午後1時30分～午後3時30分
- 2 場 所 高砂市役所南庁舎2階会議室2
- 3 出席者 （委員）八木委員、濱野委員、宮本委員、増田委員、田中委員、
新井委員、馬場委員、吉田委員
※都倉委員、藤原委員は欠席
（事務局）副市長（途中退席）、企画総務部長、企画総務部総務室長、
企画総務部総務室総務課長、まちづくり部まちづくり推進室
建築指導課長 他3名
- 4 傍聴者 なし
- 5 次 第
 - (1) 開会
 - (2) 市長挨拶
 - (3) 委員の委嘱・紹介
 - (4) 正・副委員長の選出
 - (5) 高砂市庁舎整備検討委員会の概要について
 - (6) 現場視察
 - (7) 議題
庁舎の現状と課題について
 - (8) その他
今後のスケジュールについて
- 6 配布資料
 - 資料1 高砂市庁舎整備検討委員会委員名簿
 - 資料2 高砂市庁舎整備検討委員会設置要綱
 - 資料3 庁舎の現状と課題について
 - 資料4 高砂市総合計画（抜粋）
 - 資料5 高砂市総合計画実施計画（抜粋）
 - 資料6 平成25年度高砂市民満足度調査 調査結果報告
 - 資料7 高砂市庁舎整備 検討委員会 全体スケジュール

7 会議録

事務局	1 開会（午後1時30分）
副市長	2 市長挨拶（富田副市長代理） <p>皆さんこんにちは。本日は大変お忙しい中、また暑い中、第1回高砂市舎整備検討委員会にご出席いただきましてありがとうございます。</p> <p>また、平素から皆様方には、市政全般にわたりましてご理解、ご協力いただき、この場を借りまして厚くお礼申し上げます。</p> <p>当委員会では、現庁舎の有り方及び新庁舎建設の是非の検討、並びに新庁舎構想の策定につきまして、市民の皆様のご意見を反映したものとしたいということで、この委員会を設置させていただいております。</p> <p>このような考え方を踏まえまして、この委員会の名称につきまして当初ご案内を差し上げた名称から変更させていただきました。大変申し訳ございませんが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。</p> <p>今後この委員会におきまして、先ほど申し上げましたこともご理解いただいで、ご検討又はご議論をいただきたいと考えております。</p> <p>高砂市につきましては、皆様もご承知のとおり昭和29年7月1日に市制を施行して以来60年が経過をして、まさに今年度は60周年ということで、去る7月1日にも記念式典を実施いたしました。また今後もいろんな多くの記念事業を実施することとしております。それから市の本庁舎につきましては、市政施行から3年後の昭和32年の6月に完成をしております。ということで本庁舎につきましては57年を経過しているということで、老朽化も進んできております。また平成19年に耐震診断を行いました、その結果によりますと大きな地震が発生しますと倒壊又は崩壊の危険性が非常に高いという判断が出ております。専門数値で言いますとI S値が0.3未満の箇所も何箇所かあると言う結果でございます。</p> <p>また、庁舎につきましては本庁舎以外にも周辺に西庁舎、南庁舎あるいは下水道事務所、水道庁舎ということで分散をしており、市民の皆様にもいろんな面でご不便をおかけしております。またバリアフリー化も十分ではない所もございます。そういった所で多くの課題をかかえております。</p> <p>そのような中で我々といたしましても何らかの対応を急ぐ必要があるという風に考えておりますので、以後皆さんにおかれましては、そういった実情も踏まえまして今後この新庁舎としてあるべき姿について、方向性の取りまとめをしていかなければならないと言う事で、委員の皆さんには色々ご苦勞をおかけしますが、よろしく願いいたします。本日はありがとうございました。</p>

事務局	<p>3 委員の委嘱・紹介</p> <p>(1) 辞令交付 富田副市長より各委員へ委嘱状を交付</p> <p>(2) 各委員の紹介 出席各委員による自己紹介</p> <p>(3) 事務局の紹介</p> <p>4 正・副委員長を選出</p>
事務局	<p>続きまして、次第4正副委員長の選出についてでございますが、いかがいたしましょうか。</p>
委員	<p>事務局へ一任したいと思いますが、いかがでしょうか。</p>
各委員	<p>異議なし</p>
事務局	<p>ただ今事務局一任とのご承諾いただきましたので、委員長に八木委員、副委員長に濱野委員を指名させていただきますが、ご異議ございませんか。</p>
各委員	<p>異議なし</p>
事務局	<p>ご異議がありませんので、正副委員長が決定いたしました。 それでは、八木委員長に会議の議長を務めていただきますので、議長席へお願いします。また、濱野副委員長には副委員長席へお願いします。</p>
委員長 副委員長	<p>委員長、副委員長挨拶</p> <p>5 高砂市庁舎整備検討委員会の概要について</p>
委員長	<p>事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(資料2) 高砂市庁舎整備検討委員会設置要綱に基づき委員会の概要説明</p>
委員長	<p>ただいまの説明で何かご不明な点等はございますでしょうか。</p>
委員	<p>委員の募集に年齢制限があったと思いますが、この要綱に年齢制限を書く必要があるのではないですか。</p>

事務局	<p>市の附属機関の基本的な考え方がございまして、原則として65歳までということで方針を作っております。ただし、原則と言う事で団体によってはおられない場合もございますので、必ずということではございません。</p>
委員	<p>市全体でそのような決まりがあるのですね。この要綱に書く必要は無いことですね。わかりました。</p>
委員長	<p>他にご質問ございませんか。</p> <p>今のご説明を通して、この検討委員会では構想までをまとめていくということでご理解させていただいて、進めて参りたいと思います。</p> <p>どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>次にまずは現場を見てみようと言う事で、現場視察を行いたいと思います。この後資料説明があると思いますが、その前に現場視察を行いたいと思いますが、会議としては休憩という形にさせていただき、現地を見に行くこととしたいと思います。</p> <p>只今より約20分程度で現地視察を行い、2時10分に会議を再開したいと思います。</p>
事務局	<p>富田副市長は、この後公務のため退席させていただきます。</p> <p>(富田副市長退席)</p> <p>《休 憩》</p> <p>6 現場視察</p> <p>事務局の案内により、①本庁舎→②分庁舎→③西庁舎→④南庁舎の順で、現状等を説明</p> <p>《再 開》</p>
委員長	<p>7 議題</p> <p>庁舎の現状と課題について</p> <p>それでは再開いたします。議題に入る前に発言をされる場合は、挙手していただき、こちらから指名をさせていただきますのでご了承願います。</p> <p>また、本日の傍聴人は無しということで報告いたします。</p> <p>それでは、資料に基づいて事務局より説明をお願いします。</p>

事務局	<p>以下の資料に基づき説明</p> <p>(資料3) 庁舎の現状と課題について</p> <p>(資料4) 高砂市総合計画(抜粋)</p> <p>(資料5) 高砂市総合計画実施計画(抜粋)</p> <p>(資料6) 平成25年度高砂市市民満足度調査 調査結果報告</p>
委員長	<p>ただいまの事務局の説明について、質問等はありませんか。</p>
委員	<p>説明と現場視察をさせてもらった感想を言いますと、何となく早く建て替えてほしいというイメージをひしひしと受けますが、この委員会で建替えるということを決定、そこまで踏み込むのか、望ましいという表現で留めるのか。最終的にどこまでをこの委員会に期待されているのか、方向性等があれば教えてほしい。</p> <p>また、市民満足度調査で他市に比べてみずぼらしいとの意見もありましたが、何も庁舎は立派が良いとは私は思いませんが、ただ耐震など危険なことは避けなければならないと思いますが、十分まだ使えるのなら使っていったほうが良いと思います。京都のある所では町長が庁舎は昔のままでよい、綺麗にするなら市民が実際使う場所を先にすべきではないかと表現されていました。</p>
委員長	<p>その方向性を決めたいためにこの委員会が設置されております。</p>
委員	<p>わかりました。</p> <p>ただ、事務局の説明を聞く限り、何とか早く建て直しの方向で結論を出してほしいという意向が丸見えなのですが。</p>
委員	<p>以前からの市の計画で市庁舎は建て直しをしなければいけないという方向で進んできていると思います。今後の進め方としては今日そんなに具体的な案は出ないと思いますが、今の使えるものは使い、使えないものは新築するのだとか全て潰して建て直すのだなど色んな構想があると思います。</p> <p>市役所は防災の拠点となるので位置としてはここが良いのか、東北の様に低いようであれば、高い所に移転するのか。この土地がゲリラ豪雨で水に浸かってしまうことでは問題なので、そういうことも含めて土地の選定から決めるのか方向性を決める必要があると思います。</p>
委員長	<p>今の委員のご意見で津波などの影響や浸水の関係で事務局と何か検討されていますか。</p>

事務局	<p>津波の考え方は、国が出した影響では高砂市は3.1mの高さと想定されています。しかし、昨年度兵庫県が細かく解析した場合には、高砂市は2.6mとなっています。</p> <p>また、前の道路が2.5m、山陽電鉄が3.5m、法華山谷川の土手が3.5mということは、3mの津波が来ても山陽電鉄と法華山谷川の防波堤があるという状況です。また、兵庫県が出した2.6mとなりますと道路が若干浸かりますが、庁舎の床については問題ないと考えます。</p>
委員	<p>議論は建物の老朽化とかバリアフリー的なものなどに議論が集まっているが、新しい公共のあり方、公共施設はどうあるべきか、市役所職員の各部署の変遷とか例えば10年、20年前にどういう部署が何人居て、今何人だという中で、その建物のスペース、人の異動と下水道整備をしていた時代とある程度達成された時の人の配置は違います。</p> <p>そういった中で実際、一つの装置、機械としての建物、実際はどうあるべきなのかなどを並行して考えていかないといけない。もちろん老朽化して傷んでいるとかそういったことの議論だけでしたら、専門家が来てある程度していけば話が足りるわけで、そういった多目的な色んなニーズをまずテーブルの上に挙げて、それを取捨選択していきながら議論を進めていくというのがいいのではないかと思います。</p>
委員長	<p>その点について、資料が足りないとのこと指摘で良かったのか。</p>
委員	<p>そうですね。どれだけの人数がいてどういうスペースがいるのか、今までのこの庁舎を使い熟してきたわけですから、フレキシビリティに動くわけではないですが、今の時代と比べてみるのもと思います。</p>
委員長	<p>本日の資料では、その点については触れていないということによろしいですか。</p>
事務局	<p>触れておりません。</p> <p>必要であれば、次回の委員会で用意したいと思います。</p> <p>それから、市庁舎内の課長級におけるワーキンググループを設けておまして、これからどういうニーズなるのかなど、委員のご指摘のとおり下水道庁舎のあり方につきましても、水道との統合などの案も出ております。</p> <p>もちろん下水道事業も終わりになりかかっておりますので、具体的な話は別におきまして、次回までにある程度資料を出せたらと思います。</p>

<p>委員</p>	<p>私も今の話を聞いて思ったのが、市役所の中の人員とか各部署とかも大体わかるのですが、人数とかが詳しく載せられていないので、どういった仕事のやり方をされているのか、市民が使っているのはごく一部なので、今の話を聞いていると建物という所の部分だけであれば、本当に専門家の方に例えば耐震についてどうかを議論すればいいと思うので、それだったらこの検討委員会の意味合いというのは、ちょっと物足りないと思います。</p> <p>また、私もたまたま市民満足度調査に当たったんですが、たしかに順位というのはその時のそれぞれの興味のある部分だとか課題というところに対して、目を向けられているので、決して重要度と満足度が低いのかどうかというところではないと思います。ただ、置き換えると最終的には市や市長がどういう風になれば、こういった問題が改善されるのかとかいう方向性を一致させたいというところで、この問題を課題として挙げていかないと市民はただ建替えますだけだったら、多分そんな無駄なこと止めたらどうっていうのは、確かに思います。</p> <p>ただ、去年の9月の時点というところだと台風だとか色々な問題があって、組織的な色々なあり方というのがどうなのかとここの防災はどうなっているのかと私も思いはしましたので、そういう面で充実させていくイコール庁舎をどうしていくかという所をもう少し広めていただきたいと感じました。</p>
<p>委員長</p>	<p>今のお話しの中でも、器としてスペース的にどのような問題があるのかその辺りの資料の充実ということかなと理解させていただいてよろしいですか。</p>
<p>委員</p>	<p>はい</p>
<p>委員</p>	<p>今のご意見の中で、当然役所というのは事務がどんどん増えていく一方だと思えます。減ることないと思えます。</p> <p>役所の仕事の質や量に踏み込んでいけば、途轍もないような話になってしまうので、余り細かく資料を出す必要はないと思えます。</p> <p>当然、仕事とスペースは必要なのですが、建替えという点において、これだけの仕事があるのでこれだけのスペースがいるというのは、当然必要だと思いますが、今その段階でも無いし、この委員会で議論する部分ではないかと私は思いますが、皆さんいかがですか。</p>
<p>委員長</p>	<p>もう次の段階の話になってしまっていますが、資料等の説明についての質問はよろしいですか。</p>

委員	はい
委員長	では、次の段階という事で、今の現状と課題が書かれておりましたが、庁舎のあり方の方向性みたいなものを皆さんとともに意見交換していきたいと思いますが、資料の確認で資料3の1ページ目に写真が載って、どれがどの庁舎というのが分かりやすいと思いますが、基本的に耐震性でいえば本庁舎、分庁舎、水道事業所は新耐震以前のもので、耐震性に非常に問題があると南庁舎と下水道事務所、西庁舎は新耐震で建っているという理解でよろしいですか。
事務局	そうです。ただし、水道事業所は法律対象施設で無かったため、耐震診断をしておりませんので、これから検証します。
委員長	先程、中身と器の議論があったと思いますが、確認としては非常にこの建物そのものは特に耐震面では危険な状況であるということ、この本庁舎、分庁舎、水道事業所についてはそのような状況であるという認識はご理解いただいたものということよろしいですか。
委員	はい
委員長	それから、特に機能面での庁舎の機能がどう展開していくのかということ、現状からすると例えば14ページにあるような庁舎の狭あい化、スペースが非常に狭い状況にあって、庁舎と市としての業務の問題、それから訪れる市民の方々の利用される様な状況としても非常に課題を抱えているという確認もよろしいですか。
委員	はい
委員長	それから老朽化については、写真が添えられていますが、既に本庁舎については57年、分庁舎については46年と水道事業所でも34年経っているという状況ですね。それぞれ経年劣化に応じてひび割れ等が生じているということも皆さんご確認いただいたということになります。 それでは、どういう風に考えていったら良いかということで、実際に特に今回意見が出てきているところでは、単に耐震性とか防災拠点機能とかあるいはスペースの狭あい化というところだけの視点ではなくて、そのあたりを議論するにも市庁舎そのものが器として、その中身がどういうものになるかということで、随分と異なってくるのではという意見が出てきているという風

<p>委員</p>	<p>に受け取っておりますが、その点について何かご意見ございますか。</p> <p>今、委員長が言われたとおりに思いますし、やはり耐震の部分、スペースの部分で冒頭のご説明いただいていた内容を聞くと、今のままではもうあかんのですと言う事だと思いますし、事務局が言われた様にあんなこと（耐震補強）したらサービスも何も出来ないというのが現状だと思います。</p> <p>それは、やはり建替えるという方向で必要なものについては考えざるを得ないと思います。</p> <p>その時に、私も一市民として市役所を活用するにあたって、各課の使い勝手の悪さも感じますし、市役所の中の雰囲気も感じますし、それが影響してなのか勤務されている方ももう少し市民に対してもうちょっと意識を向けた働きぶりをお願いしたいと思うときもありますし、やはり例えば民間企業の本社を建てると言う時もその先にどうやってコミュニケーションをお互いの部署でとっていくか、どういうスペースがあったらそういうことがしやすいのかとかそんな事を考えながら作っていくことって良くあるんですけども、それはこの委員会を考えることよりかワーキンググループで中で働かれる各課の長の方がお話しされるほうがよりいい事なのかなと思うのですけども、少なくとも意見としてはそういうことも含めて、建物が綺麗になった良かったではなくて、建物が替わることによって高砂市の行政であったり、職員の方の働きぶりが、雰囲気が変わり、市民が市役所に行きやすくなって、いい相乗効果が得られるようなそういうものにすべきかなと私は思います。</p>
<p>委員長</p>	<p>色んな視点からご意見をしていただけたらと思います。先程の意見もありましたが同じ庁舎を整備するのであれば、当然、市民にとって大きく前進するようなそういう中身が伴ってこそ、本当の庁舎の整備ではないかというご意見だったと思います。</p> <p>それが、先ほどの委員が言われた中身の問題ですね。その辺りを含めてご意見が言いたいと一番出てきていると思います。</p> <p>それを前提にして、例えばどう整備するかというお話なのかなと思います。委員さんから何か婦人会として、市役所を利用されることはありますか。</p>
<p>委員</p>	<p>余り無いですね。今、言われた意見と全く同じことを言われてると思って聞いておりましたが、やっぱり耐震化の問題が一番重要じゃないかなと思います。その後にそれぞれを決めていくことのほうがいいと思います。</p>
<p>委員長</p>	<p>安全安心の基礎をきちんと作り上げて、その上で組み立てあげていくという</p>

	<p>ことをしないといけないと十分な機能を果たせないだろうという事ですね。</p>
委員	<p>そうですね。</p>
委員	<p>いつもお仕事されている場所では、だいたい同じ感じでカウンターがあって、奥に柱が何本かあるだけですよね。結構広いスペースで仕事をしてると思うのですが、仕事はしにくい場所なんですか。</p>
事務局	<p>現状、仕事がしにくいことはありません。ただし、他の姫路や加古川に比べると狭いと感じます。</p>
委員	<p>ただ、証明関係へ行ってそこの課長さんとお話するのにスペースが無いんですね。狭い小さなテーブルがあって、そこに座るんですが、手狭だなという感じがしましたね。</p> <p>何か色んな話を聞きたいなと思って行っても、なかなか座ってゆっくり出来ないという狭さですね。</p>
事務局	<p>今、おっしゃるように私どものセクションでもカウンターで対応せざるを得ない、廊下の幅が狭いので、そこに椅子を並べるとその後ろが通れないという状態です。</p> <p>会議室もおっしゃるように私の部には会議室はありません。簡易テーブルが一つあるぐらいで、そこへ寄っていただくということで、プライベートな話にはできません。そういう面では非常にご迷惑をかけている状況です。</p>
委員長	<p>こういう庁舎の話になるともちろん広ければそれだけで全部良いとうだけでは無いと思いますけども、やはりそれにふさわしい適格な寸法がいりますよね、例えば車椅子が通るためのスペースや廊下の幅とか実際に高齢の方がカウンターで立ったままで、やり取りすると非常に辛いと思います。</p> <p>例えば少し座ってできるようなスペースも必要ではないかと思えますし、カウンターが高いのがいいのか低いのがいいのかという話も色々ありますね。</p> <p>セキュリティとか色んな考え方も出てくると思えます。</p> <p>建築の設計のあり方の基準として、ある程度その辺りは現状がいいからということではなくて、これが望ましいというものもある程度調べていけば出てくることかなと思えます。</p>
副委員長	<p>皆様のご意見をお聞きしていると、この委員会の委員を受けなくてよかったと思えました。</p>

	<p>色んな事が一杯出てくると思います。</p> <p>場所的なものや会議室が無い、市民が来たらどうしたらよいか広く検討していかないとただ単に耐震で駄目なので建替えましょうという事であれば、建築家に任せればいいです。</p> <p>そうじゃ無しにこういうことで建設することが望ましいという結論に持っていけないと、そこに持っていこうとするためには、色んな意見が一杯出てくると思います。</p> <p>まず、市民が市役所に来てどうかと言えば、そこで全部手続できるようなワンストップスペースがあれば一番ありがたいと市民誰も思っています。</p> <p>建て替えの話だけでなく、我々は建てるとしたらどういったものを持っていけばよいかどうか。職員の問題もあります。仕事量の問題もありますし、どのように集約してどのようにしていけば良いかと思うのですが。</p>
<p>委員長</p>	<p>今までのお話を整理しますと中身的なところの問題、或いは期待というのが皆さんあると思います。それを実現するためには、普通に考えても先程事務局からも説明されていますが、例えば耐震補強したとしてもそういう問題も恐らく解決できないであろうということを今いろんな意見が出ながら、要するにご理解いただくということだろうと思います。</p> <p>だから、単に耐震補強だけであれば、要するに使われ方とか機能とか考えないので、耐震補強すればそれで安心、安全ではないかという議論になりますけど、今意見が出てきているのは、むしろそのことは当然のことであって、安心、安全は当然のことであって、それよりも庁舎のことを考えるんだったら、むしろこういうことを充実しないと何のために整備するのか分からないんだというご意見が今たくさん出てきているんだと思います。</p> <p>それを基に実現しようと思うと残念ながら、耐震補強の方法では無理なんだということが段々皆さんの目の前で分かってきているのかなと私はそういう風に思いますが、そういう考え方でよろしいでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>今、お話しがありました様に当然市民サービスを一に考えるとしてもやはり、市庁舎の中では職員の方が働きやすい所という事で、よくしますのが、例えば最近建った新しい市庁舎を見学に行くとか、皆さんの意見を聞いてそれを全部まとめて、それを建物に落としていくというのは非常に難しい。</p> <p>ですから、例えば新しい市庁舎が出来たところは、当然そういうことをされて、実際そこらに収まったと思うのです。</p> <p>良く何かを言うと云ったら、新しい庁舎をできた所を見学に行って、昔の建物であれば、学校式で廊下があって、部屋があるという感じのもので、廊下の仕切りに壁が無いだけであって、そういう建物なんですけど、今の新しい建</p>

<p>委員長</p>	<p>物はそういう方式では無しにやはりオープン的な形で使われていることが見受けられますが、そういう皆さんに100%クリアできないとしても、やはりそれに近いものをするとなれば、一つ、二つでも新しい庁舎を見学させてもらえればと、そういうことを含めての進め方もそれも一つのまとめ方になるかと思います。</p> <p>私も今までいくつか見ている中では、非常に大事なことかなと思います。特に私たちの目で見ただけではなくて、やはり庁舎が最近建て替わった所がどんな風に整備されたのかと担当者の苦労話も含めて、新たな考え方がこういう風に入っていますというようなことを伺えるのが一番かなと思います。ただ、皆さんが出かけていくのが大変だったら、例えばその庁舎を担当した方を講師として呼び出して説明していただくというのが一番いいのかなと思います。</p> <p>実際、委員会の要綱を見ますとそういう風なことも含めて、第6条に委員会の会議に委員以外の者を出席を求め、意見又は説明を聞くことができるということも書いてありますから、そういう話を生で聞くほうがいいかなと考えます。</p> <p>事務局もある程度は、その辺りを調べられていることであろうかと思いますが、実際に担当された方から伺うとより明確な答えが返ってくると思います。</p>
<p>委員</p>	<p>耐震補強とか今国がよくやっているのですが、限界というものがあるものなんですか。これをしてても建物そのものの限界といかこんなことをしても重くなって外壁が壊れるとか耐震補強してもどれぐらいもつものなんですか。</p>
<p>委員長</p>	<p>法規上で設定されている震度とかよくIS値がいくらぐらいだったら大丈夫とかもあるのですが、地震の強さによって違いますし、地震の確率によっても違います、それによってどういう風に対処するかという方針も違ってきます。</p> <p>ですから、例えば豊岡でしたら数年前に水害を経験して、わざわざ少し1階を高くした形で新しい庁舎を整備されています。</p> <p>想定されるものって想定外であったという話で終わってはならないので、ある程度どこまでの安全性を確保するかということだと思います。</p> <p>ここで紹介されているのは、非常に標準的な常識的な範囲内での耐震補強をしたとしても柱と柱の間に筋かいとかが入って、機能的にマヒしてしまうという風な紹介だったと思います。</p> <p>ここの特に本庁舎については、壁が無いんです。それが一番安全面での大き</p>

	<p>な欠陥、ただしその時代の建物のあり方として非常にスッキリした考え方だったのですが、その当時は地震に対する配慮がなされていない時代ということもあって、その時代なりの一つの答えが出されてたということなのですけども、時代を経て阪神淡路大震災や東日本大震災を経験しながら、これでは難しい。更に建物の強さも歳をとると弱ってくるみたいなこともありますので、そのことも含めてだと思います。</p> <p>恐らく絶対安全という様な状況までやるとそこに入れなかったり、そこに箱だけがあるという話になってきます。</p>
委員	<p>阪神淡路大震災の時に新耐震してる建物とやってない建物とでは、被害が全然違いますから。</p>
委員長	<p>特に木造の場合は、虫に喰われてたとか木が腐ってたとかそういう風な日常的なメンテナンスの問題等もちろん繁栄してたのですが、設計そのものとしては建てられた年代によってそれが違ってたということがあったと思います。</p>
委員	<p>本庁舎はあの地震でよくもったと思いました。潰れたと思いました。やはり古かったのです。</p>
委員	<p>まだ、あれぐらいの地震でつぶれないです。</p> <p>震度で言えば震度5弱で、5強では倍ぐらい違いますので。</p>
委員長	<p>先程、現地説明の時に分庁舎については、ガラスが全部外れたのですか。どのぐらいの割合でしたか。</p>
事務局	<p>6割ぐらい外れました。</p>
委員長	<p>やはりいくら柱とか骨格が強かっても、或いは壁が強くても、ガラスを留めている部分が劣化していれば、単純に壊れますし、総合的に見ると意外と建物は大丈夫だけでもガラス1枚で下にいた人が大きな怪我をするということもあります。</p> <p>やはり、時代によってどこまでその辺りを意識しながら、建物の性能を確保しているかということは、随分違ってきているのではないかと思います。</p> <p>法令そのものもかなり時代が進むにつれて、災害を経験するにつれて非常に厳しくなっているのも事実です。</p>

委員	狭あいも良く考えてみたらガラスが落ちてきて、昼間だったら怪我する場合もありますよね。そう考えたら怖いですよ。
委員長	それは市庁舎だけじゃなくて、普通の建物全てに関わることですね。
委員	<p>同じことになるかもしれないのですが、老朽化とか耐震性が劣るというファクターから光をあてる、別の意味では透明性とか合理性というのは公共の建物に対してはもっと必要になってきますよね。</p> <p>我々が他の事例を見て、あれが良かったこれが良かったというのも一つのファクターではあるのですが、本当に市民目線にたって、一体どういう形で庁舎が使ってみたいのかその市民の接点、いわゆるサービスとかも含めて、そういう風な方向からした時に、例えば幕の内弁当で、パーテーションをしてしまったお弁当箱にカレーライスを入れるなんて出来ないですよ。</p> <p>今の時代の市民サービスとか仕事の仕方はどうあるべきかという本当に装置としての建物という別の方向からいって、やはりこの建物では満足できませんよと言う風な答えが出てくるのであれば、まだより市民に対してもいろんな形での説得や説明性が出てくると思います。</p> <p>そういう中で、色んな方向からスポットライトをまず当ててみて、全部合否していたら大変なことになりますので、まず大まかなこととして、テーブルに上げて、そのどこを協議していくような形でしていった時に、必要なものが見えてくるのではないかと、まず、大きな項目をある程度テーブルに乗せるのも必要かと思えます。</p>
委員長	<p>恐らくその辺りを委員の皆さんの発想の源泉となるところを日常の中で考えておられることは、かなり出てきていると思います。</p> <p>更にそれを越えた所で、知らなかったけどもそういうこともあるのかというのを知りたいので、委員が提案されたように現地見学とか実際に経験した市町のご意見、説明を受けるということが必要だというご指摘があったと思います。</p> <p>せっかくですので、もし庁舎が新しくなるならこんなことを期待したいということをお皆さんから夢のような話を言っていただけたほうがいいのかと思います。何か自分の思いが議論すべき事にしっかり反映していないと意見を言うにもやる気を無くすような感じになってしまいますので、その辺りいかがですか。私だったらこうなって欲しいという思いをぜひ言っていただきたいのですが。</p>
委員	建てるというのが決まれば、こうしたいという思いがあるのですが、今言っ

	ても始まらないので、決まっていたら別ですが。
委員長	そういう風になるのであれば、私はこう思うとか、思いを語っていただくことが大事かなと思います。
委員	そうでしたら、高砂の顔として立派なものですね。お金の面がありますけども。
委員	会社の同年代とか若い女性の方に市役所ってどうって聞いたら、何か用事が無いと行かないよねって、いつでも行ける様な市役所だったらいいねということをお話されていました。
委員長	そこで、行ったら何かいいことあるという感じですかね。 何にも無くても行ける様な、そこにいてると心地いいということですかね。
委員	そうですね。 例えば、主婦の人だったらお茶のみにとか、ランチとか屋上にそういったものがあって、そこに連れて行ったら展望台があって、高砂はこうよと紹介できるようなものが良いですね。 遠くから来た人に高砂はこんなよと教えてあげれるのにとお思います。
委員	私は違う会におるんですが、例えば市役所の横に何か小さいイベントホールがあるとか、催しができるような場所があれば、それに引っかけて人が寄ってくるということが、当然、他の場所でもあります。 今だったら、何かするとなれば福祉会館使ったりするわけですが、市役所の中にそういうスペースがあれば、そこですると非常に人が寄りやすいといういい方向に廻っていくとお思います。 私らも他の会にいて、もし市役所ができるのであれば、そういうのがあったらいいなという希望があります。 実際にそれだけのスペースが取れるのかどうかこれからの話になるとお思います。
委員長	市内には、色んな施設、公民館もたくさんあるし、ホールもあるしということなのですが、市役所に隣接してそういうものがあるととても市役所のイメージが変わるということですね。
委員	最近、金融機関でもカウンターで対面してサービスするのではなしに、ロビ

	<p>一をお客さんに案内してフランクな中で対応されています。</p> <p>結局、カウンターで対応しながらでは、やはり御上と話をしているという感じで何かそこに一つの確執があるように思います。</p> <p>もう少し本当に市民レベルで見たときに、案外行ったらカウンターが無いよと行けばじゃあそのテーブルでも行きましようかという風な感じで、話できるし、また、PTAとか他の会合でもいいのですが、ちょっと2、3人でトーキングするというような、市役所へ行ったらあのスペースがあるからあそこを借りようと思わなかったら教育委員会へ行って聞いてもいいという風な形で、バッファゾーンという仕事の業務のゾーンとその間のあいまいな空間、それが案外広い通路の格好になるし、ある程度のコミュニケーションを図れることができるのではと思います。</p> <p>ただ、そういった意味で市民がこれ使わせてもらうんだったらいいなという風な改めて会議室を時間申し込んで借りてくださいというのではなしに、そういったバッファゾーンが庁舎の中の幾つか、ポケットパーク的に存在する場合によっては、それが屋外通路であり、パティオみたいな所でも会議できるという風な喫茶店とかではなしに、今までの行政サービスの既成概念というものを一旦置いておいた中で、どこまで近づけるかどうかですけども、そういったバッファゾーンがあれば、ある程度執務室の拡充というのも案外人が増えたら増やしていけるとか、フレキシブルな対応とかを混ぜてほしい。色んなアイデアが出てくると思います。</p>
委員	<p>今の市役所でも展示するスペースがありますよね。そういう様なところの整備というかそういう場所を作って雰囲気在那个場所へ持って行くような感じにしてほしいですね。</p>
委員	<p>皆さんハードの事の希望をされています。それはそれであつたらいいと思いますし、私の夢とすれば、ソフト面の充実といいますか、皆さん市役所に用が無くても行きたいようなとおっしゃられています、用が無いのに何で行くのかという話でという風になると、やはりその市役所の方と会って話したいだとかちょっと相談事がすぐできるのかだと思ふのです。</p> <p>それはやはり、そこで働いている方と市民との目線が同じであつたりだとか、明るく迎えてもらえるだとか、何かそういう気持ちの部分だと思ふます。それを切っ掛けとして、建物が替わり、空間が替われば、気持ちも働く側も行く側も替わるだろうから、いい切っ掛けになるだろうなと思ふます。</p> <p>今、市役所に入っていくと例えば全部フラットにオープンになってますけれど、廊下を歩いていると向こうで働かされている方は皆、私が見えるわけです。私も見えるから、こっちみて歩くと何見てるんだという風な感じで。</p>

	<p>住民票取りに行くのも行きにくい感じをするときもあるのです。</p> <p>人それぞれと思うのですが、そこであいさつが当たり前のように出来る様な空間が夢ですね。</p> <p>例えば民間で言えば、今カウンターのお話しされてましたが、銀行へ行っても、別に銀行にはカウンターとかがありますので、別に嫌な気持ちしませんよね。やはり向こうは仕事は仕事でビジネスでしてるからかもしれないですけど。</p> <p>やはり、カウンターの問題だけではなくて、向こうが笑顔でいらっしやいませというから、こちら気持ちがいいと思うのですよね。</p> <p>それは、同じことだと思いますので、我々もサービスを受けに行くし、市役所としても税金をもらってサービスをしてるのだし、そこは絶対にフィフティフィフティだと思うので、何かそういう感じがお互い持てる様な関係性がある高砂市と市民であったらすごくいいのではないかなと思います。</p>
委員	<p>色んな人との繋がりがあって、色んな人と会う時でも市役所のロビーに集合と言ってみんなが来てくれたら、色んな所で集まって来れるようないわゆるオープンなとかシンボルで誰でもすぐわかる所に気楽に来れるような市役所であってほしいと思います。</p> <p>誰でも入れる気楽に行ける親しみのある市役所であってほしいと思います。夏、暑かったらロビーで涼もうとかですね。</p>
委員	<p>もう一つ、高砂市の場合、市役所がここ、消防署とか社会福祉協議会や病院とかあるんですが、割合離れているのですね。</p> <p>ですので、警察は別としても例えば社協なんか大分離れていますよね。</p> <p>届出でも社協と市役所と両方行くわけですけども、官庁関係が一つにまとまっている所もありますので、そこへ行けば何もかも出来る。</p> <p>高砂の場合、あっちこちに飛んでいるわけですね。</p> <p>それをまとめるのも難しいとしても、やはり社協的なものについては市役所へ持ってくるとか、市役所を新しくするのであれば、そこらも一つ考えることも必要かと思います。</p> <p>近くに集めることが100%は無理としても、出来るものだけでもすれば市民の方のサービスにも繋がってくるのではと思います。</p>
委員長	<p>多分、ワンストップ窓口のお話と同じことだと思うのですね。</p> <p>ワンストップの時に庁舎は別であっても、きちんとインフォメーション的に使えば、ただ単に画面に向こうの窓口の人が出てきて、書類が出てくるみたいな今は出来る時代になってるので、そんな細かい話ですがワンストップの</p>

委員	<p>事を重視するのであれば、そんなことも出来るのかなと思います。</p> <p>可能性はいくらでもありますけど、それにどれだけお金がかかるのかという声はすぐ聞こえてきそうですけど、まずはそんな夢物語を皆さんが語らないと多分この話は進まないと思っていますので、皆さんにお聞きしました。</p> <p>そろそろ時間となりそうですが、まとめとして非常に考え方としては、現庁舎を耐震補強して使っていくのは無理なんだというご認識でよろしいでしょうか。</p> <p>(異論なし)</p>
委員長	<p>建て替えましょうという方向で、委員の皆さんのご確認をさせていただいてよろしいですか。</p>
委員	<p>(異論なし)</p>
委員	<p>もちろん、現状で建替えの必要が無いものまで建替えるということはないのですが、完全に耐震性に不備があるものについては、きちっとやるという前提になってくると思います。</p> <p>それから、そういうことを前提とすると例えば現地でやるのか、あるいは違う場所に行くのかという議論があるんですけども、今特に何か他の場所で行うべきとか意見はいかがですか。</p> <p>理想的には他の場所が一番いいのですが、というのは建ててる間の仮庁舎みたいなのが必要ないですね。</p> <p>でないとここでやるとすれば、どこかに移ってまた戻ってくるということが必要になってきますし。</p> <p>まあ空地を利用してもらったらいいんですが、そうすれば駐車場が無くなってしまいますよね。車をどうするというもあります。</p> <p>そういうことを考えたら違う所に移ればいいのですが、まあ不可能でしょうね。場所的にあればいいんですけども。</p>
委員	<p>別の場所に行けばこの跡地をどうするという問題もでてきますね。</p>
委員長	<p>実際にそういう土地が前提で長い長期計画の中で、用意されていればそういう話はあるんでしょうけど、降って湧いたようなその土地を求めるとか取得するというのは、逆に言うとそれで庁舎整備に考えられる予算以上のものが</p>

	<p>かかってしまうとかも考えられます。</p> <p>基本的な認識としては、現地で建替えていくんだという様な方向で、皆様のご意見としてよろしいでしょうか。</p> <p>細かいことを検討してみて、どうしても壁に当たってしまうというのが、今後出てくれば、また、検討できるかもしれませんが、現時点での皆さんの認識としては、現地での建て替える方向でよろしいでしょうか。</p>
委員	(異論なし)
委員長	では、この委員会としては、現地で建替えの方向で考えていったらどうかということで、本日のまとめとさせていただきますよろしいですか。
委員	(異論なし)
委員長	非常に短い時間でしたが、かなり充実したご意見言っていただきましたので、大分前に進んだかと思えます。
	それと実際に進行している事例を聞くなどの課題もありますので、次回の委員会までに事務局の方で資料を整える、或いはワーキンググループで再検討していただくということによろしいでしょうか。
委員	もう一点、ロードマップだけでも、大体の期限だとかどれだけの会議を重ねてどうするのかをお聞かせいただきたい。
委員長	事務局の方から説明します。
事務局	(資料7) 高砂市庁舎整備検討委員会全体スケジュールを説明
委員長	これについて、何かご意見ございますか。
委員	パブリックコメントをした後に、会議をしなくてもいいのですか。
事務局	最低3回と考えておりますが、4回目も可能であります。
委員	せっかくコメントを募集して、何もしないのでは意味がないのではと思います。
	できれば、そのコメントも検討してみたいと思います。

委員長	<p>それぐらい市民の皆さんの関心が高いと非常にいいことだと思います。非常に問題があるようなコメントがあれば、当然会議は開かれると思います。</p>
委員	<p>我々の委員会とワーキンググループとの関連性というのは、全然コミュニケーションは無いんですか。</p> <p>ワーキングはワーキング、我々は2、3回に2時間ほど意見交換だけして、委員会では市長へ報告とか構想を策定とかは誰がするのですか。</p>
委員長	<p>市長報告については、基本的には諮問的な委員会ですので、市長から諮問されて議論したことを皆さん3回ぐらいで構想案が出来て、それを答申するという形になると思います。</p> <p>ワーキングについては、基本的には事務局から出される資料なり、考え方をワーキングで揉まれて、議論されて協議された上で資料が出ているんだという認識でよろしいですか。</p>
事務局	<p>今、委員長が言われました様に今日も課題をいただき、それをワーキングで協議していただく、或いはワーキンググループがこういった課題等を委員会へ出させていただくというようなやりとりで考えております。</p>
委員長	<p>恐らく今日出た意見などをワーキングで投げかけられると思います。</p>
事務局	<p>委員会で方向性が出されことをそれについて、職員としてどう対応するのか職員がどうあるべきなのかなどを反映させて、課長級の職員だけですので人間改革のことも話もできると物理的な話などもリンクさせながら、進めていきたいと思います。</p>
委員長	<p>よろしいでしょうか。</p> <p>(異論なし)</p>
委員長	<p>それでは資料7については、ご了承ということで進めさせていただきます。それから、日程の件ですが土曜日の午前とか何か開催の曜日について、意見ございますか。まずは2回目の委員会の日程となりますが。</p> <p>10月上旬となっていますが。</p>
委員	<p>仕事から土曜日が非常に出にくいのですが、今後も土曜日、日曜日というの</p>

	<p>であれば交代しなければいけないのかなと思っているのですが。 逆に迷惑がかかりますので。平日なら大丈夫なのですが皆さんのご都合もありますので。皆さん仕事もありますので。</p>
委員長	<p>公募委員の募集時に何か日程の条件を出されていませんか。</p>
事務局	<p>公募委員については出来るだけ、働いている方も参加していただきたいと思 いまして、土日、平日夜間で参加できる方と公募させていただきました。</p>
委員長	<p>代理ということは大丈夫ですか。</p>
事務局	<p>出来れば避けていただき、欠席ということをお願いします。</p>
委員長	<p>平日の夜でもいいということでもいいですね。</p> <p>(日程調整後、10月7日に決定)</p>
事務局	<p>今回委員会の方向性が出されたという事で、市民のご意見を聞くということ でアンケートを行いたいと思いますが、いかがでしょうか。</p>
委員長	<p>一度、素案を各委員に見て頂いたらどうでしょうか。 特段、何も意見が無ければと思いますが。</p>
事務局	<p>それでは、素案を各委員に送付させていただき、ご意見等を返信用封筒に入 れていただきますようお願いいたします。 そして、皆様の意見を反映させていただきたいと思います。 2回目の委員会には結果がわかるようなスケジュールで進めさせていただきます。</p>
委員長	<p>その他何かご意見ございますか。 無いようでしたら、第1回委員会を終了させていただきます。 ありがとうございました。 閉 会【午後3時30分終了】</p>